「本当の交わりの事び」 "Joy of True Fellowship"



1ヨハネの手紙 1 John 1:1-2:2

















13/1/1:1-2:2

- · 命
- 光
- ・ 言(ことば)
- ・交わり
- ・互いに愛し合う
- 証(あか)し

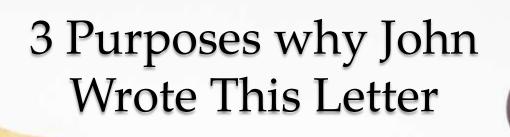






ヨハネがこの手紙 を書いた目的

- 1. 私たちが<u>本物の交わり</u>を 体験するため(1:3)
- 2. 私たちが<u>喜びに溢れる</u>ため(1:4)
- 3. 私たちが<u>罪から清められる</u> ため (2:1)



- 1. So that we may experience true fellowship (1:3)
- 2. So that we may be <u>filled</u> with joy (1:4)
- 3. So that we may be <u>purified</u> <u>from sin</u> (2:1)

交わり?

Fellowship?

交わり(コイノニア)

- 一つのものを共有しあうこと。
- 一つのものをいっしょに分かち合うこと。





<u>キリストにあるいのち</u>を共有しあって 共に喜び祝う姿。<u>共に生きる</u>ことを体験する。

Fellowship (Koinonia)

- Sharing in common
- Sharing together





Rejoicing together and experiencing <u>the life of</u> <u>Christ</u> together. <u>Experiencing life together</u>.

1. 本当のお互いの交わりは、 神との本物の交わりに基づく。

「わたしたちが見、また聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、 あなたがたもわたしたちとの交わりを持つようになるためです。」 (3節)

1. 本当のお互いの交わりは、 神との本物の交わりに基づく。

「わたしたちが見、また聞いたこと を、あなたがたにも伝えるのは、 あなたがたもわたしたちとの交わ りを持つようになるためです。わ たしたちの交わりは、御父と御子 イエス・キリストとの交わりです。」 (3節)

1. True fellowship with one another is based on *true fellowship with God*.

"We proclaim to you what we have seen and heard, so that you also may have fellowship with us." (v. 3)

1. True fellowship with one another is based on *true fellowship with God*.

"We proclaim to you what we have seen and heard, so that you also may have fellowship with us. And our fellowship is with the Father and with his Son, Jesus **Christ."** (v. 3)

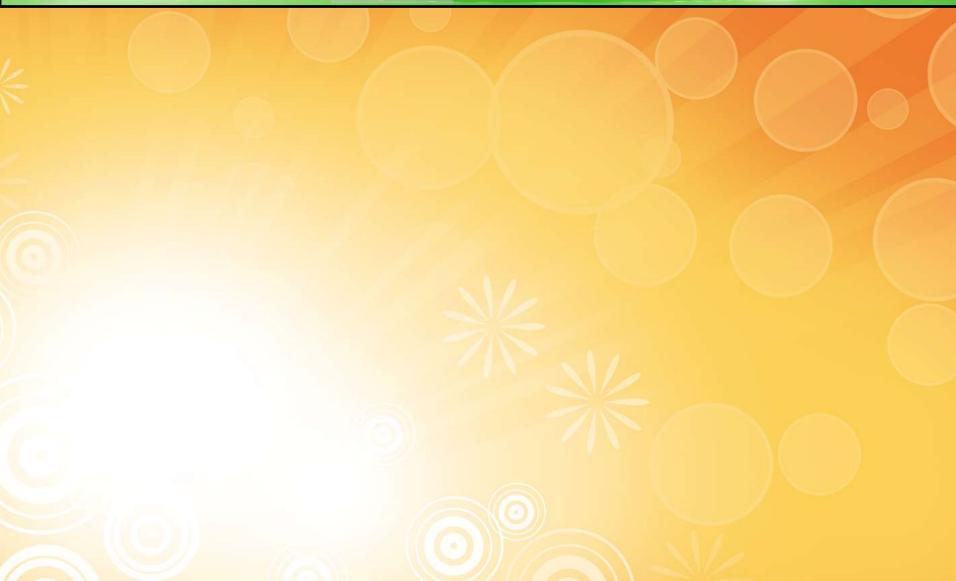
1. 本当のお互いの交わりは、 神との本物の交わりに基づく。

- ・どんな関係にも、時間と努力が必要。
- ・良い関係は、<u>自動的</u>には起こり得ない。

1. True fellowship with one another is based on *true fellowship with God*.

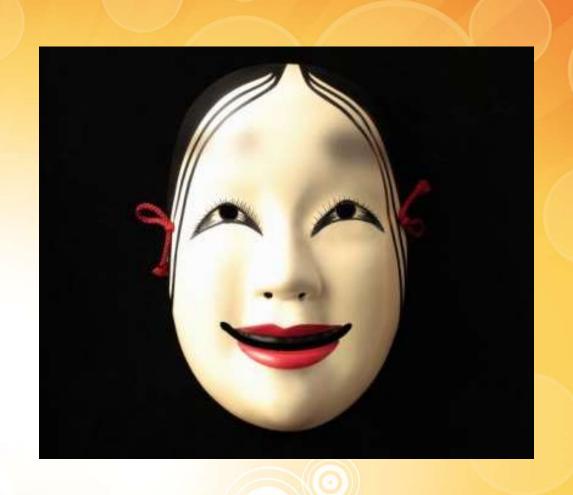


2. 本当の交わりの中で 人々は本物を経験する。





本当の交わりの中で 人々は本物を経験する。





本当の交わりの中で 人々は本物を経験する。

「しかし、神が光の中におられるよう に、わたしたちが光の中を歩むなら、 互いに交わりを持ち、御子イエスの 血によってあらゆる罪から清められ ます。自分に罪がないと言うなら、 自らを欺いており、真理はわたした ちの内にありません。」 (7~8節)

"But if we walk in the light, as he is in the light, we have fellowship with one another, and the blood of Jesus, his Son, purifies us from all sin.8 If we claim to be without sin, we deceive ourselves and the truth is not in us." (v. 7-8)

2. 本当の交わりの中で 人々は本地を経験する。

「自分の罪を公に言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、 **罪を赦し、あらゆる不義からわた したちを清めてくださいます**。」 (9節)

2. 本当の交わりの中で 人々は本地を経験する。

「だから、<u>主にいやしていただく</u> ために、罪を告白し合い、互いの ために祈りなさい。」 (ヤコブ5:16)

"If we confess our sins,
he is faithful and just and will
forgive us our sins and purify
us from all unrighteousness."
(v. 9)

"Make this your common practice:
Confess your sins to each other
and pray for each other <u>so that</u>
you can live together whole and
healed." (James 5:16 MSG)

本当の交わりの中で 人々は本地を経験する。

「老人を叱ってはなりません。むし ろ、自分の父親と思って諭しなさ い。若い男は兄弟と思い、年老い た婦人は母親と思い、若い女性 には常に清らかな心で姉妹と思っ て諭しなさい。」(1テモテ5:1~2)

"Don't be harsh or impatient with an older man. Talk to him as you would your own father, and to the younger men as your brothers. Reverently honor an older woman as you would your mother, and the younger women as sisters." (1 Timothy 5:1-2)

3. 本当のお互いと神との交わりこそ、 本当の喜びの源である。

「わたしたちがこれらのことを書くのは、<u>わたしたちの喜びが満ちあかれるようになるため</u>です。」 (13ハネ1:4) 3. True fellowship with one another and with God is *the source of true joy*.

"We write this to make our joy complete."

(1 John 1:4)